

# きゅうしゅう

NO. 47



写真：奄美大島の海岸風景



写真：奄美大島の夕日

## 目次 CONTENTS

1. 部隊紹介：陸上自衛隊 奄美駐屯地
2. 自治体紹介：鹿児島県奄美市
3. 業務紹介：熊本防衛支局
4. インフォメーション：防衛問題セミナー(鹿児島)  
感謝状贈呈  
優秀工事等顕彰状授与式  
九州防衛局企画部長が講演  
鹿屋基地におけるオスプレイの地上展示



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

# 1. 部隊紹介



## 陸上自衛隊 奄美駐屯地



Japan Ground Self Defense Force camp Amami



陸上自衛隊  
奄美警備隊  
JGSDF AASF



奄美警備隊長  
兼ねて  
奄美駐屯地司令

ひらた こうじ  
1等陸佐 平田 浩二

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」をご覧の皆様、奄美警備隊長兼ねて奄美駐屯地司令の平田です。

奄美駐屯地は、平成31年3月26日に、鹿児島県奄美市北西の大熊地区に開設されたばかりの真新しい駐屯地であり、約6km南に広がる奄美市の中心部、名瀬地区を一望できる大熊岬に位置し、晴天時には、トカラ列島の最南端、横当島を眺めることができます。

駐屯地は、第8師団の隷下部隊である奄美警備隊の主力をはじめとして、第344高射中隊等、計7個部隊が駐屯し、約350名の隊員が、日夜訓練、諸業務に従事しております。

駐屯地の開設にあたり、地域の皆様からのご理解とご支援を賜り、我々隊員一同を温かく迎えていただき、誠にありがとうございます。災害等、各種事態に迅速に対応可能なよう常に即応態勢を維持して奄美大島の住民の皆様とその領土をしっかりと守り抜くとともに、地域の一員として、地元の更なる発展・活性化に貢献し、奄美大島に陸上自衛隊の駐屯地が開設されたよかったですと実感していただけますよう、職務に精励して参る所存であります。

今後とも、奄美駐屯地に対する深いご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 奄美警備隊ロゴマーク



「花鳥風月」美しい自然が残る  
ここ 奄美大島  
我々が、時には「盾」となり  
また時には「矛」となり守る  
今、そして子供達の未来のために

ハブ  
波布は、昔より「自然の守り神」と称されている

駐屯地正門



駐屯地から臨む夕日



# 奄美駐屯地開設



中距離多目的誘導弾(中多)



『奄美警備隊』  
隊旗授与



O3式中距離地对空誘導弾(中SAM)



中多射撃



81mm迫撃砲射撃



在奄美自衛隊指揮官会同  
(陸・海・空の連携)

鹿児島地本奄美所

空自奄美基地通信隊

喜界島通信所



瀬戸内分屯地

海自奄美基地分遣隊

奄美駐屯地所在部隊

奄美警備隊(主力)

第344高射中隊

高射直接支援小隊

第443会計隊

基地通信中隊奄美派遣隊

地区警務隊奄美派遣隊

# 地域の皆様とのふれあい



防衛協力諸団体による歓迎行事



大熊町内会との交流会



舟こぎ大会に出場(優勝)



三月浜遊歩道草刈りボランティア



駐屯地見学会



スポーツ交流

## 2. 自治体紹介

### 鹿児島県奄美市

#### 【市長あいさつ】

奄美市は、鹿児島本土から南へ380km離れた沖縄本島との間に位置する奄美大島に所在しています。

この奄美大島から与論島までの大小8つの有人島からなる奄美群島の郡都機能を担う自治体であります。

亜熱帯性気候のもと、美しいサンゴ礁の海に囲まれ、内陸部は貴重な動植物が数多く生息する深い森を抱える自然豊かな島です。

琉球・薩摩の支配下、そして戦後8年間、日本から行政分離され米軍統治下にあった特有の歴史を歩みながら、豊かな自然との共生の中で育まれてきたシマ唄や八月踊りなどの伝統文化、1300年続く世界三大織物の一つ「本場奄美大島紬」、奄美群島でのみ製造が許可されている「奄美黒糖焼酎」など、多くの宝と魅力を有する島であります。

これらの地域資源が今、世界的にも高い評価を受け、沖縄とともに来年夏の「世界自然遺産登録」に向け挑戦しているところです。

来年は「東京オリンピック」、秋には「かごしま国体」が開催され、本市においても相撲競技が予定されており、国内4番目の世界自然遺産誕生とともに、今後さらに奄美が賑やかになっていくものと期待しているところです。

ぜひ皆様にもお越しいただき、豊かな自然、独自の伝統文化、そして島の人々の人情にも触れていただければ幸甚に存じます。

お待ちしております「いもりんしょ〜れ 奄美」。



奄美市長 朝山 毅

#### 【陸上自衛隊「奄美警備隊」とともに】

本年3月26日に、陸上自衛隊奄美駐屯地が開設されました。

昨今の情勢から、「国防の最前線」は南西地域と言われる中で「奄美警備隊」が発足したことは、地元としても大変心強く、市民等しく歓迎し、早速地域住民の皆様とも交流を深めているところです。

特に、ここ奄美は台風常襲地帯でもあり、総合的な組織力と機動力を備えた部隊が身近に存在することは、市民生活の安全安心の確保に大きく寄与していくものと期待しています。

今後とも、奄美駐屯地のもたらす経済効果はもとより、安全で安心して暮らせる地域づくりに、お互いに連携し信頼関係を深めながら、取り組んでまいりたいと考えております。



# 奄美大島

見どころいっぱい

奄美市(奄美大島)は、美しい海岸線と豊かな動物の生息する山林を有する、世界自然遺産登録候補地です。世界に誇る観光地として生まれ変わりつつある「奄美」を体験していない方、しばらく訪れてない方は、ぜひこの機会に島を訪れ、見どころを満喫してみてくださいませんか？



## 3. 業務紹介

### 熊本防衛支局の業務紹介

熊本防衛支局は、熊本市東部の桜並木で有名な通称「自衛隊通り」の北端、陸上自衛隊西部方面総監部の北西側の一角に所在しています。

主な業務は、熊本県、宮崎県及び鹿児島県内に所在する自衛隊施設の取得、財産の管理、建設工事の実施に関する業務を行っています。

近年では、鹿児島県の奄美大島に陸上自衛隊の部隊を配備するため、新たに駐屯地等の用地を取得し、大規模な工事を実施しました。

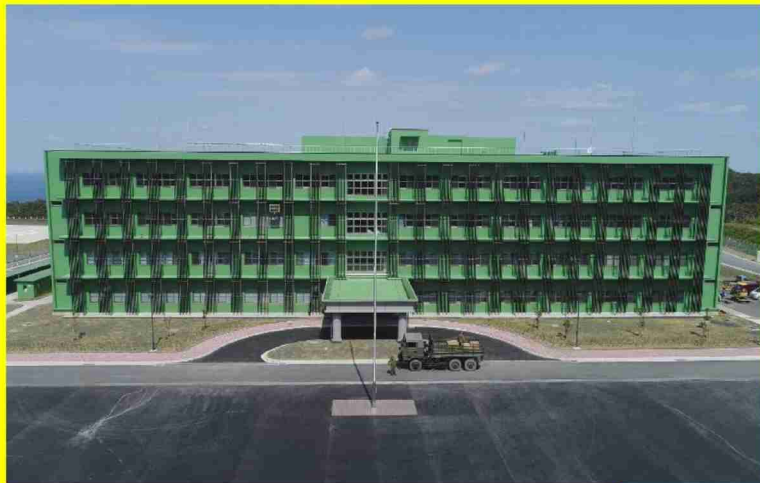


#### 奄美大島における建設工事について

奄美駐屯地及び瀬戸内分屯地は、平成27年度から工事に着手し、平成31年3月26日に開設しました。

南西地域において、自衛隊配備の空白地域となっている島しょ部への平素からの部隊配備は極めて重要であり、奄美駐屯地及び瀬戸内分屯地に警備部隊等が配備されたことで、南西地域の空白状態の一部を解消するとともに、災害を含む各種事態が生じた際の初動対応、迅速な展開、対処能力の向上に資することとなります。

◀ 隊庁舎 ▶



◀ 厚生施設 ▶



工事の概要(写真は奄美駐屯地)

- ・面積:【奄美駐屯地】約50ha、【瀬戸内分屯地】約48ha
- ・主要施設:隊庁舎、整備工場、厚生施設 等
- ・費用:約671億円(平成27～30年度までの予算額)

## 4. インフォメーション

### 第38回防衛問題セミナーの開催（鹿児島）

令和元年6月16日（日）、鹿児島県鹿児島市の「かごしま県民交流センター」において、九州防衛局は、「鹿児島から日本の安全保障を考える」をテーマに【第38回防衛問題セミナー】を開催しました。（来場者約250名）

はじめに、主催者を代表して廣瀬律子九州防衛局長からの挨拶の後、2部構成での講演とミニコンサートが行われました。

講演の第1部は、「新たな『防衛計画の大綱』・『中期防衛力整備計画』」と題して、防衛省防衛政策局の樋道明宏局長から、昨年12月に策定された「防衛計画の大綱」・「中期防衛力整備計画」について、日本と周辺国及び米国との関係など我が国を取り巻く安全保障環境を踏まえながら分かりやすく解説しました。

次に、第2部は「令和時代の安全保障」と題して、陸上自衛隊第8師団長の吉田圭秀陸将から、米国と中国の対立と南海トラフ地震を「2つの地殻変動」と紹介しつつ、東アジア地域における平和と安定の重要性や大規模震災への対処の在り方について説明しました。特に、東日本大震災における自衛隊の活動から学んだ教訓を踏まえ、地方自治体や警察、海上保安庁といった関係機関との連携の重要性などについて分かりやすく説明しました。今回のセミナーでは会場に入りきれない程多くの方々が来場されたため臨時の席を設けました。集まっていた約250名の鹿児島県民、市民の皆様は、安全保障に高い関心を持って真剣なまなざしで講演に聞き入っていました。

最後に、第3部として、陸上自衛隊第8音楽隊によるミニコンサートが行われ、「陽光を背に」、「行進曲『奄美警備隊』」やNHK大河ドラマでお馴染みの「『西郷どん』メインテーマ」を演奏した後、深海知子2等陸曹が「スタンド・アローン」を、神宮司健一2等陸曹が、地元鹿児島県出身の歌手・長洲剛さんの歌「クローズ・ユア・アイズ」をそれぞれ見事に歌い上げ観客を魅了しました。盛り上がった会場からはアンコールの声が上がり、これに呼応して「軍艦マーチ」を披露し、盛況な中、防衛問題セミナーは終了となりました。

九州防衛局では、今後も防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解して頂くため、九州各地で【防衛問題セミナー】を開催していく予定です。是非ともご参加下さい。



▲挨拶をする廣瀬九州防衛局長



▲講演を行う樋道防衛政策局長



▲講演を行う吉田第8師団長



▲陸上自衛隊第8音楽隊による演奏



▲深海2曹による歌唱



▲神宮司2曹による歌唱

## 感謝状贈呈 ～在日米海軍佐世保基地施設部隊長 ソレザー中佐～

在日米海軍佐世保基地施設部隊長トーマス・J・ソレザー中佐の離任に当たり、同氏の在任中の功績に謝意を表すため、令和元年6月21日(金)、九州防衛局において廣瀬九州防衛局長からの感謝状を榭賀九州防衛局次長より贈呈しました。

ソレザー中佐は、平成28年4月着任以来、日本側の事情をよく理解し、積極的な対応に努め、基地関係諸問題の円滑かつ安定的な解決に尽力されました。ソレザー中佐は離任後、米国カリフォルニア州キャンプ・ペンドルトンにて勤務されます。



▲榭賀九州防衛局次長(右)から感謝状を受取るソレザー中佐(左)



▲ソレザー中佐(中央)を囲んでの記念撮影

## 令和元年度優秀工事等顕彰状授与式 (九州局)

令和元年7月8日(月)、九州防衛局において、平成30年度に完成した工事の中から選ばれた13社及び業務の中から選ばれた5社に対し、小森調達部長から顕彰状が手渡されました。

これは、当局が発注する建設工事や設計業務等のうち、他の模範とするにふさわしい優れた施工や業務を行った方々に対し、防衛施設工事におけるさらなる技術力の向上や受注意欲を高めることを目的として授与されるものです。今回顕彰された工事は、厳しい施工条件や防衛施設としての特殊な施工などの難題に対し、前向きに対応し優れた出来形を納めていただいたものです。業務は、調査・検討・設計・施工監理において、優れた技術力により、業務の履行に尽力されました。まさに顕彰の目的にふさわしいものでした。

これを機会に多くの方々に防衛施設の建設工事に興味をもっていただき、幅広く入札に参加していただけることを期待しております。

### 【優秀工事 顕彰状授与企業等】

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1 (株) 上山建設       | 崎辺 (28) 管理棟等新設建築工事     |
| 2 (株) サカヒラ       | 太刀洗 (28) 局舎増改修等建築その他工事 |
| 3 伸和建設(株)        | 日出生台 (H29) 隊舎等改修建築工事   |
| 4 (株) 西海建設       | 崎辺 (28) 整備場等新設建築工事     |
| 5 (株) 梅村組        | 崎辺 (28) 体育館等新設建築工事     |
| 6 (株) 大同工務店      | 脊振山 (29) 局舎改修建築その他工事   |
| 7 (株) 興南商工       | 竹松 (30) 宿舍改修建築その他工事    |
| 8 (株) 今村組        | 福江島 (29) 鉄塔改修等建築その他工事  |
| 9 (株) 浅川組九州営業所   | 鳥栖 (28) 燃料施設整備土木工事     |
| 10 (株) 川邊組       | 玖珠 (29) 給水管撤去土木その他工事   |
| 11 東亜建設工業(株)九州支店 | 海栗島 (29) 局舎新設造成等工事     |
| 12 栄城設備工業(株)     | 太刀洗 (28) 局舎増改修等機械その他工事 |
| 13 (株) 大三洋行九州支社  | 板付 (29 支) 庁舎新設等電気その他工事 |

### 【優秀業務 顕彰状授与企業等】

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1 (株) 泉創建エンジニアリング福岡事務所 | 崎辺 (28) 建築工事監理業務      |
| 2 日本工営(株)福岡支店          | 築城 (H29) 飛行場施設配置等基本検討 |
| 3 日本工営(株)福岡支店          | 横瀬貯油所 (29) 管理棟新設土木設計  |
| 4 (株) ドラムエンジニアリング      | 佐世保米軍 (29) 立神港区岸壁調査   |
| 5 (株) 協和コンサルタンツ九州支社    | 崎辺 (28) 土木工事監理業務      |
| 6 扇精光コンサルタンツ(株)        | 庵崎貯油所 (30) 測量等調査      |

### 【優秀工事】



▲【上段左から】設備課長、建築課長、調達部次長、(株)大三洋行九州支社、調達計画課長、土木課長、事業監理課長  
【中段左から】(株)梅村組、(株)大同工務店、(株)興南商工、(株)今村組、(株)浅川組九州営業所、(株)川邊組、東亜建設工業(株)九州支店、栄城設備工業(株)  
【前段左から】(株)上山建設、(株)サカヒラ、調達部長、伸和建設(株)、(株)西海建設

### 【優秀業務】



▲【上段左から】設備課長、建築課長、調達部次長、調達計画課長、土木課長、事業監理課長  
【中段左から】(株)ドラムエンジニアリング、(株)協和コンサルタンツ九州支社、扇精光コンサルタンツ(株)  
【前段左から】(株)泉創建エンジニアリング福岡事務所、調達部長、日本工営(株)福岡支店



## 令和元年度優秀工事等顕彰状授与式（熊本支局）

令和元年7月23日（火）、熊本防衛支局において、平成30年度に完成した工事の中から優秀工事及び優秀工事技術者として選定された、受注者及び技術者に杉山熊本防衛支局長から顕彰状を贈呈しました。

優秀工事等顕彰は、平成21年度に創設した制度です。熊本防衛支局が発注する建設工事並びに建設工事に付随する測量等の調査、設計及び監理などの業務に関し、工事等の目的物の出来形又は品質の優れているものであって、他の模範とするに、ふさわしいものを優秀工事等として選定し、顕彰する事により、入札参加者の受注意欲を高め工事目的物の品質確保を図る等、施設取得の円滑な推進に資することを目的としています。



▲顕彰状授与式の様子

### 【優秀工事 顕彰状授与企業等】

1 植村組・浜田機動建設共同企業体	奄美(29) 貯蔵庫(奄美地区)新設土木工事
2 勇建設・伊東組・泰江組建設共同企業体	奄美(29) 整備場D等(瀬戸内地区)新設土木工事
3 大成設備(株)九州支店	奄美(29) 隊庁舎B等(奄美地区)新設機械工事
4 栗原工業(株)九州支店	奄美(29) 隊庁舎等(瀬戸内地区)新設電気その他工事
5 九電工・ミライト建設共同企業体	奄美(29) 構内配電線路等(奄美地区)整備工事
6 (株)関電工九州支店	奄美(29) 構内配電線路等(瀬戸内地区)整備工事
7 (株)瀬戸山組	佐多(29) 法面整備工事
8 西松建設・豊明建設建設共同企業体	鹿屋(28) 整備格納庫等新設建築その他工事
9 若築建設(株)九州支店	北熊本(28補) 広報館新設建築その他工事
10 西部電気工業(株)	北熊本(28補) 広報館新設機械その他工事
11 浅海電気(株)鹿児島営業所	北熊本(28補) 隊庁舎新設電気その他工事

### 【優秀工事技術者 顕彰状授与者】

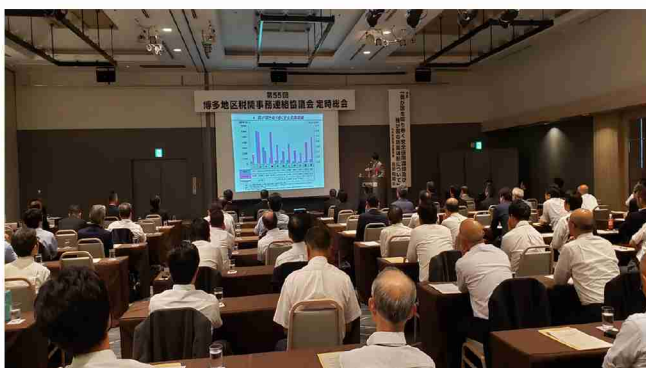
1 (株)植村組 現場代理人 有村 一哉 殿	奄美(29) 貯蔵庫(奄美地区)新設土木工事
2 大成設備(株)九州支店 監理技術者 中村 誠人 殿	奄美(29) 隊庁舎B等(奄美地区)新設機械工事
3 (株)九電工 監理技術者 淵上 伸藏 殿	奄美(29) 構内配電線路等(奄美地区)整備工事
4 西松建設(株)九州支社 監理技術者 森山 照久 殿	鹿屋(28) 整備格納庫等新設建築その他工事
5 若築建設(株)九州支店 監理技術者 福田 豪 殿	北熊本(28補) 広報館新設建築その他工事
6 浅海電気(株)鹿児島営業所 監理技術者 阪本 正博 殿	北熊本(28補) 隊庁舎新設電気その他工事
7 (株)東海テック 監理技術者 藤村 武夫 殿	奄美(29) 燃料施設(奄美地区)新設機械工事

## 博多地区税関事務連絡協議会総会において岩田企画部長が講演

令和元年7月23日（火）、オリエンタルホテル福岡博多ステーション（福岡市博多区）において、博多地区税関事務連絡協議会総会が開催され、九州防衛局の岩田和昭企画部長が講演を行いました。（聴講者約90名）

本会は、博多税関支署と関係業者の意思疎通を図るとともに税関事務の円滑な運営と貿易の振興と発展に寄与することを目的に毎年開催されており、今回、九州防衛局に講演の依頼があったものです。

講演は、「我が国を取り巻く安全保障環境及び我が国の防衛体制について」と題し、昨年12月に策定された「防衛計画の大綱」・「中期防衛力整備計画」の内容を中心に、日本と周辺国及び米国との関係など我が国を取り巻く安全保障環境を踏まえながら分かりやすく解説しました。約1時間の講演中、聴講者は熱心に聞き入っていました。



▲講演中の会場の様子



▲講演する岩田企画部長

## 海上自衛隊鹿屋基地において米海兵隊オスプレイの地上展示を実施

令和元年7月31日（水）、海上自衛隊鹿屋基地において鹿屋市長、鹿屋市議会議長を始め、自治会長等の方々（約30名）にご参加頂き、米海兵隊オスプレイの地上展示を実施しました。

これは、在日米軍再編に伴い米軍岩国基地所属KC-130（空中給油機）の鹿屋基地へのローテーション展開の地上給油訓練にオスプレイが給油対象機として参加するため、鹿屋市長から市民の方々にオスプレイの機体の状況等を見学してもらい、安全性を理解して欲しいとの御要望を受けていたところ、この度実現することとなったものです。

まず、米軍から参加者の方々に対し、オスプレイの機体に係る説明を行うとともに質疑応答を行いました。その後、実際にオスプレイの機体を見学して頂きました。参加者の方々は、熱心にオスプレイを見学しながら不明な点などについて、その都度、米軍から説明を受けていました。

九州防衛局としては、市民の方々がオスプレイの機体を間近で確認して頂く、よい機会になったのではないかと受け止めており、引き続き、米側に対し、航空機の安全管理に万全を期すよう求めるとともに、市民の方々の御懸念や御不安を解消するため、引き続き、誠意をもって対応してまいります。



▲米軍からオスプレイについて説明を受ける参加者達



▲オスプレイの見学を行う参加者達



▲駐機しているオスプレイ

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

**夜間及び休日の連絡先**

電話：(092)483-8832 FAX：(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、  
休日は終日。